

日本英語学会第40回大会（オンライン開催）大会スケジュール・プログラム

日時：2022年11月5日（土）・6日（日）

会場：Zoomによるオンライン開催

11月5日（土）

9:00～Zoom開室
9:30～11:45 ワークショップ／スチューデント・ワークショップ
12:00～12:50 総会
13:00～15:50 研究発表
16:00～18:45 公開特別シンポジウム

11月6日（日）

8:30～Zoom開室
9:00～10:00 特別講演 ① Alec Marantz
10:10～11:10 特別講演 ② 今井むつみ
11:20～12:20 特別講演 ③ 斎藤衛
13:20～16:05 シンポジウム

11月5日（土）

ワークショップ **9:30～11:45**

第1室 Search and Merge in Minimalism

企画者：Nobu Goto

第2室 Mapping Out the Dynamics of Variation in Ellipsis Mismatches

企画者：Yosuke Sato

ワークショップのプログラムは応募された企画書に基づくものです。

正式なタイトル、発表者については別紙のワークショップ・プログラムをご覧ください。

開会式・総会・授賞式 **12:00～12:50**

研究発表

13:00～15:50

第1室

13:00-13:35	園迫雅彦	英語を母語として獲得する幼児の Subject-in-situ generalization と統語構造
13:45-14:20	大宗 純	不完全コピー形成
14:30-15:05	川満 潤	数量詞遊離現象における日本語と英語の(非)対称性
15:15-15:50	磯野翌加	Pro-form 「の」と NP 削除

第2室

13:00-13:35	南 佑亮	「経験者」を伴う <i>there</i> 構文に関する構文文法理論的考察
13:45-14:20	田村 心	<i>Or</i> 条件命令文に関する構文文法的分析—発話行為の形成に着目して—
14:30-15:05	村岡宗一郎	使役動詞補文に出現する原形不定詞の非同時性について
15:15-15:50	辻早代加	動詞 <i>cost</i> を用いた二重目的語表現の意味

第3室

13:00-13:35	岡田祐輝	強制分析から見た名詞由来動詞の特徴
13:45-14:20	松山加奈子	ジェネラルエクステンダー <i>or whatever</i> の語用論的意味と意味論的特性の関わり
14:30-15:05	岩宮 努	連結動詞 <i>remain</i> を伴って生じる「未完了」を表す 2 つの主格補語構文
15:15-15:50	長谷部郁子 神谷 昇	日本語における英語由来の外来語の動名詞について

第4室

13:00-13:35	飯田昇汰	二重目的語構文の受動文の歴史的発達
13:45-14:20	笠井俊宏	動詞 <i>Begin</i> の繰り上げ動詞用法への通時的变化について
14:30-15:05	塩原佳世乃	項構造に対する音韻論的アプローチ：名詞句と前置詞句を中心に

第5室

13:00-13:35	Daiki Matsumoto	Commitment Space Semantics and Japanese Sentence Final Particles
13:45-14:20	高橋 寛	意味的主要部編入とタイプ同定による強制現象の分析
14:30-15:05	Yosuke Sato Hajime Ono Haruka Ikebuchi Fuwa Makino Nonoko Morita Misato Nagumo	Modalities of Post-Auxiliary Ellipsis: A False Dichotomy?
15:15-15:50	田中公介	英語の名詞句からの外置構文における Pair-Merger 分析

公開特別シンポジウム

16:00～18:45

シンポジウム第1室 英語の常識・世界の言語の非常識：英語学の知見が個別言語の研究に与える
正の影響と負の影響

司会 大谷直輝

講師 中川裕

講師 藤繩康弘

講師 後藤雄介

宮内拓也

匹田剛

講師 野元裕樹

講師 長屋尚典

コイサン諸語のクリック子音の音韻分析：SPEと单一音素分析の系譜

完了時制 vs. 過去時制 — ドイツ語研究から省みる

ロシア語において DP という機能範疇を設定する必要性

何を受動文と呼ぶか・呼ばないか？

英語と世界の言語の与格交替

11月6日(日)

特別講演

9:00~12:20

特別講演第1室

9:00-10:00 Alec Marantz Reducing Lexical Categories to Two Syntactic Heads: Implications for Causative Alternations

特別講演第2室

10:10-11:10 今井むつみ 言語はなぜ身体的でかつ恣意的なのか—「類像性の輪」仮説

特別講演第3室

11:20-12:20 斎藤衛 θ 規準再考—コピー形成操作とラベル付け理論をふまえて

シンポジウム午後

13:20~16:05

シンポジウム第2室 Tense: Comparison between Japanese and English

司会	Sumiyo Nishiguchi	
講師	Toshiyuki Ogihara	Extensional vs. Intensional Approaches to the Semantics of Non-veridical <i>Before</i>
	Shane Steinert-Threlkeld	
講師	Naoko Komoto	Some Evidential and Epistemic Markers, Past Tense Morpheme, and Perspective Shift
講師	Sumiyo Nishiguchi	Surprise Past and Modal Subordination
講師	Atsuko Nishiyama	Granularity of <i>Now</i> in English and Japanese
講師	Vera Hohaus	Embedded Tenses in English: The View from Processing

シンポジウム第3室 英語史における主語と節構造の統語変化

司会	田中智之	
講師	小池晃次	主語・(助)動詞倒置の史的変化
講師	繩田裕幸	節の結合と縮約—英語関係節の発達から
講師	田中智之	非定形節における動詞移動の出現と消失
講師	家入葉子	英語の補文構造—その史的変化の道筋

シンポジウム第4室 「見えない形態素」をめぐる音韻現象：その理論分析モデルと英語音韻論・

形態論への意味合い

司会	田中伸一	
講師	西村康平	日本語の重複複合語における形態音韻バリエーションについて
講師	Maelys Salingre	Realize-Morpheme は Item and Arrangement を救えるのか—日本語の連濁と母音交替から見た英語不規則動詞の過去形
講師	黄竹佑	複合語アクセントにおける見えない形態素と理論的分析
講師	田中伸一	広東語の変音現象の無秩序な歴史変化：3つの接辞付加法による統一的説明